



医学統計研究会の現況

平成 25 年度 会報

Vol.9

A. 平成 25 年度の活動と事業は以下のとおりである。

I. 事業期間

平成 25(2013)年 4 月 1 日 ～平成 26(2014)年 3 月 31 日.

II. 事業の成果

(1) 新規事業

- ① 「日本医師会生涯教育制度適合学術講演会：医学統計基礎セミナー」を医師の方々を対象に 5 回にわたって開催した。医学統計学の方法論を中心に、医療の場への実践・適用について解説・議論した。
- ② 「日本心血管インターベンション治療学会」からの要請を受け、欧文誌“Cardiovascular Intervention and Therapeutics”の 2 編の論文稿の依頼審査 (Review) を行った。
- ③ 特定主題シンポジウム 2013「臨床評価における用量反応関係の推測」を 2013 年 6 月 6 日に開催した。時宜に合った主題で好評であった[p.2,III-1(1)を参照]。
- ④ 臨床研究に関する統計相談・技術指導が急激に増加した。内容は第 I 相臨床試験のデザインから観察研究データの統計解析まで広範に亘った。
- ⑤ 医薬品の開発における特定主題シンポジウム 2014「抗がん医薬の開発における統計的寄与」を 2014 年 2 月 1 日に開催した[p.2,III-1(5)を参照]。

(2) 継続事業

- ① 「日本心血管インターベンション治療学会」からの要請を受け、昨年に引き続き、論文誌へ「医学統計入門」[7][8]を連載した。
- ② 特定主題セミナー 2013「臨床評価におけるデータ・マネジメントの過程」も 9 回目の開催を数え、本研究会の「目玉」の事業ともいえる形式で定着している。平成 25 年度は、講師に新しいメンバーを加え、昨年と同じく 2 日間(終日)で開催した[p.2,III-1(2)を参照]。
- ③ 定例シンポジウム 2013「医療で必要とされる統計的基礎知識」は 12 回目を数え、平成 23 年度に続き医学・医療における臨床評価の過程で必須の統計的方法論の基本とその実践・活用での留意点が解説・議論された。とくに統計的推測の基礎、および相関・回帰解析の方法が「経験則」とともに詳しく紹介された。また、最近の医学論文に散見される統計的誤謬や誤解についても卓越した講演と議論があった[p.2,III-1(3)を参照]。
- ④ 昨年に引き続き、特定主題シンポジウム 2013「製造販売後における臨床評価の過程：個に基づく最適治療の探索」を開催し、好評を博した[p.2,III-1(4)を参照]。

- ⑤ 医学統計学に関わる諸種の主題の研究・開発および地方における啓発活動の一環として、秋季セミナー鹿児島 2013 を前年度に引き続いて開催した。主題として「生物学的同等性の評価」と「ジェネリックの評価」が俎上にあげられ、活発に議論された [p.4,III-1(13)を参照]。

(3) 共同開発事業

e-learning 型医学統計学習システム (PSL: Productive Self-Learning System of Biostatistics) 『医学統計学習塾』(相関・単回帰解析の過程) の共同開発を継続している。とくに、その利用の便宜と誤用を避ける意味で単回帰解析を中心に開発した。

(4) 技術指導事業

- ① 会員およびその関係者から要請された臨床試験に関わる二三の実際業務について相談・指導を行った。とくに、PMDA への応対についても二三の技術指導を行った。

(5) 本研究会に所属している会員の博士学位取得に向けての研究を指導・支援した。

(6) 連携事業

- ① 2012 年 6 月より開始された日本計算機統計学会スタディ・グループ「臨床評価におけるシミュレーションの過程」(代表: 伊藤雅憲) は、その活動成果を日本計算機統計学会・第 27 回シンポジウム[熊本 2013 年 11 月 14 日]で特別セッションで提示し、評価を得た。
- ② 大分統計談話会の第 48 回大会(2013 年 10 月 10-11 日)と第 49 回大会(2014 年 2 月 13-14 日)の開催を支援し、共催した。

III. 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 特定主題シンポジウム 2013 「臨床評価における用量反応関係の推測」

(日時) 2013 年 6 月 6 日 (木)。

(会場) ちよだプラットフォームスクエア。

(参加者) 32 名 (有料参加者 28 名, 支援参加者 4 名)。

(2) 特定主題セミナー 2013 「臨床評価におけるデータ・マネジメントの過程」

(日時) 2013 年 8 月 1 (木) - 2 日(金)。

(会場) 生涯学習センターばるーん[204/205 学習室]。

(参加者) 17 名 (有料参加者 11 名, 支援参加者 6 名)。

(3) 定例シンポジウム 2013 「医療で必要とされる統計的基礎知識」

(日時) 2013 年 10 月 26 日(土)。

(会場) ファイザー(株)会議室。

(参加者) 41 名 (有料参加者 23 名, 支援参加者 18 名)。

(4) 特定主題シンポジウム 2013 「製造販売後における臨床評価の過程: 個に基づく最適治療の探索」

(日時) 2013 年 11 月 9 日(土)。

(会場) エーザイ(株)別館 会議室 K406。

(参加者) 41 名 (有料参加者 25 名, 支援参加者 16 名)。

(5) 特定主題シンポジウム 2014 「抗がん医薬の開発における統計的寄与」

(日時) 2014年2月1日(土).

(会場) アステラス製薬(株) 日本橋本社4Fホール.

(参加者) 71名(有料参加者48名, 支援参加者23名).

(6)定例会[大阪]

①O 2013-6-15

(日時) 2013年6月15日(土). 14:00~17:00.

(会場) 大阪府豊中市千里公民館 第3会議室.

(参加者) 9名.

②O 2013-7-6

夏季セミナー2013 大分と共催.

③O 2013-7-20

サマー・フォーラム2013 および日本計算機統計学会・スタディ・グループ「医薬品評価におけるシミュレーションの過程」シンポジウム2013 と共催.

④O 2013-9-21

秋季セミナー鹿児島2013 と共催

⑤O 2014-1-11

(日時) 2014年1月11日(土). 13:30~17:30.

(会場) イーピーエス(株) 大阪事務所.

(参加者) 11名

⑥O 2014-3-8

(日時) 2014年3月8日(土). 13:30~17:30.

(会場) (株)ベル・メディカルソリューションズ会議室

(参加者) 13名

定例研究会[東京]T2014-3-8 と共催.

(7)定例研究会[東京]

①T 2013-4-5

(日時) 2013年4月5日(金). 13:30~17:30.

(会場) エーザイ(株) 別館K404 会議室.

(参加者) 8名.

②T 2013-5-7

(日時) 2013年5月7日(金). 13:30~17:30.

(会場) 生涯学習センターばるーん 204 学習室.

(参加者) 6名.

③T 2013-6-7

(日時) 2013年6月7日(金). 13:30~17:30.

(会場) 生涯学習センターばるーん 202 学習室.

(参加者) 7名.

④T 2013-7-6

夏季セミナー大分2013 と共催.

⑤T 2013-8-2

(日時) 2013年8月2日(金). 13:30~17:30.

(会場) 生涯学習センターばるーん 204 学習室.

(参加者) 8名.

⑥T 2013-9-21

秋季セミナー鹿児島2013 と共催.

⑦T 2013-10-25

(日時) 2013年10月25日(金). 13:30~17:30.

(会場) ファイザー(株) 18N 会議室.

(参加者) 9名.

⑧T 2013-11-8

(日時) 2013年11月8日(金). 13:30~17:00.

(会場) エーザイ(株) 別館会議室 K402.

(参加者) 7名.

⑨T 2013-12-16

(日時) 2013年12月16日(月). 13:30~17:30.

(会場) ファイザー(株) 181 会議室.

(参加者) 10名.

⑩T 2014-1-31

(日時) 2014年1月31日(金). 13:30~17:30.

(会場) 生涯学習センターばるーん 204 学習室.

(参加者) 9名.

⑪T 2014-2-28

(日時) 2014年2月28日(金). 13:30 ~ 17:00.

(会場) ノバルティスファーマ(株) 406号会議室.

(参加者) 9名.

⑫T 2014-3-8

定例会[大阪]O2014-3-8 と共催.

(9)スプリング・フォーラム 2013

(日時) 2013年4月6日(土).

(会場) 東京都文京区小石川[播磨坂さくら並木].

(参加者) 22名.

(10)サマー・フォーラム 2013

日本計算機統計学会スタディ・グループ「医薬品評価におけるシミュレーションの過程」
研究進捗検討会と共催で開催した.

(日時) 2013年7月20日(土).

(会場) 茨木市クリエイトセンター[会議室].

(参加者) 32名.

(11)ウィンター・フォーラム 2013

(日時) 2013年12月7日(土).

(会場) 大阪大学(豊中キャンパス) 待兼山会館.

(参加者) 45名.

(12)夏季セミナー2013

(日時) 2013年7月6日(土). 9:30~17:00.

(会場) 大分大学 工学部知能情報システム工学科棟 2F 演習室.

(参加者) 17名.

(付記) 定例会(大阪)O 2013-7-6・定例研究会(東京)T2013-7-6 と共催.

(13)秋季セミナー2013

(日時) 2014年9月21日(土). 9:30~17:00.

(会場) 宝山ホール(鹿児島県文化センター).

(参加者) 22名.

(付記) 定例会(大阪)O 2013-9-21・定例研究会(東京)T 2013-9-21 と共催.

2. その他の事業

なし.

IV. 総会の開催状況

1. 通常総会

(日時) 2013年6月15日(土). 10:00~11:00.

(会場) 大阪府豊中市千里公民館第3会議室.

(会員総数) 68名(正会員のみ).

(出席者数) 53名(うち委任状出席者:45名).

(内容) 第1号議案:平成24年度事業報告.

第2号議案:平成24年度活動計算報告[財産目録・貸借対照表を含む].

第3号議案:平成25年度事業計画.

第4号議案:平成25年度収支予算.

第5号議案:その他[改正NPO法への対応].

いずれの議案も審議の結果, 全員一致で可決承認.

V. 理事会その他の役員会の開催状況

1. 第1回理事会

(日時) 2013年6月15日(土). 11:00~12:00.

(会場) 大阪府豊中市千里公民館第3会議室.

(理事総数) 24名.

(出席者数) 21名[うち委任状出席者16名].

(内容) 第1号議案:平成25年度通常総会:平成25年度事業の進捗.

第2号議案:「改正NPO法」対応.

第3号議案:新規事業.

第4号議案:会員動向[平成25年5月31日現在].

第5号議案:今後の対応.

いずれの議案も審議の結果, 全員一致で可決承認.

2. 第2回理事会

(日時) 2013年7月20日(土). 13:00~14:30.

(会場) 茨木市クリエイトセンター 会議室.

(理事総数) 24名.

(出席者数) 22名[うち委任状出席者15名].

(内容) 第1号議案:平成25年度事業の進捗.

第2号議案:「改正NPO法」対応.

第3号議案:新規事業.

第4号議案:会員動向[平成25年6月30日現在].

第5号議案:今後の対応.

いずれの議案も審議の結果, 全員一致で可決承認.

3. 第3回理事会

(日時) 2013年12月7日(土). 12:00~13:00.

(会場) 大阪大学(豊中キャンパス) 待兼山会館.

(理事総数) 24名.

(出席者数) 24名[うち委任状出席者: 14名].

(内容) 第1号議案: 平成25年度事業の進捗.

第2号議案: 豊中市役所からの改めての資料請求および対応要請[2013.11.1].

第3号議案: 創設10周年事業の計画.

第4号議案: 会費納入状況.

第5号議案: その他.

いずれの議案も審議の結果, 全員一致で可決承認.

B. 平成25年度の収支決算書の概要を下表に記しています. 詳細は豊中市宛に提出する資料(「閲覧」可)に記載します.

・収入の部		単位(円)	・支出の部		単位(円)
内訳:	入会金・会費収入	2,200,000	内訳:	事業費	3,507,956
	事業収入	1,600,000		管理費	1,918,393
	利息収入	1,042			
	技術指導料	560,000		当年度支出合計	5,426,349
	資料販売	110,000			
	当年度収入合計	5,411,042		・当年度収支差額	-15,307
前年度繰越金額(設立時資金有高)		3,652,315	・次年度繰越収支差額		3,637,008

平成25年度の活動および本資料の内容については, 2014年3月31日までの収支決算が通常総会で承認されて後に改めて「事業報告書」にて報告いたします.

VI. 事業の計画

平成26年度[2014年4月1日~2015年3月31日]の事業も以下のように計画しています[敬称略]

(*は連携支援事業を指します).

4月

4月4日(金)	医学統計研究会事務局統計基礎セミナー・医学統計学習塾: スクーリング (定例研究会[東京]T2014-4-4と共催) (会場)クリニカルスタディサポート別府事務所
4月4日(金)	第1回理事会 (会場)クリニカルスタディサポート別府事務所
4月5日(土)	スプリング・フォーラム2014 (会場)クリニカルスタディサポート別府事務所

5月

5月10日(土)	平成26年度第1回通常総会 (会場)イーピーエス(株)
5月10日(土)	定例会[大阪]O2014-5-10 (会場)イーピーエス(株)
5月15日(木)	定例研究会[東京]T2014-5-15 (会場)生涯学習センター(ばるーん)
*5月17(土)-18日(日)	日本計量統計学会第28回大会 (会場)中央大学

6月

6月12日(木)	定例研究会[東京]T2014-6-12 (会場)生涯学習センターばるーん
6月13日(金)	特定主題シンポジウム2014 『樹木構造表現法』の臨床評価への応用と実際

(会場) 生涯学習センターばるーん
(組織者) 河合統介・富金原 悟・下川敏雄

7月

7月19日(土) サマー・フォーラム2014/平成25年度第2回理事会
[定例会[大阪]O 2014-7-19・定例研究会[東京]T 2014-7-19と共催]
(会場)茨木市クリエイトセンター会議室

8月

8月7(木)-8日(金) 10周年記念事業 特定主題セミナー2014「臨床評価におけるデータ・
マネジメントの過程」 (会場)生涯学習センターばるーん
8月7日(木) 定例研究会 [東京]T 2014-8-7 (会場)生涯学習センターばるーん
8月29日(金) 夏季セミナー大阪2014(定例会[大阪]O 2014-8-29と共催)
(会場)A&H会議室または豊中市公民館
(世話人)松原義弘・後藤昌司
8月30日(土) 10周年記念講演会 (会場)A&Hホール
祝賀会 (会場)千里阪急ホテル

10月

*10月9(木)-10日(金) 大分統計談話会・第50回大会 (会場)富士通大分システムラボラトリ
10月24日(金) 定例研究会[東京]T 2014-10-24 (会場)ファイザー(株) 会議室
(定例会[大阪]O 2014-10-24と共催)
10月25日(土) 10周年記念事業 定例シンポジウム2014「医療で必要とされる統計の基礎知識」
(会場)ファイザー(株) 会議室
(組織者)河合統介・杉本知之・松原義弘

11月

11月7日(金) 定例研究会[東京]T 2014-11-7(定例会[大阪]O 2014-11-7と共催)
(会場)エーザイ(株)
11月8日(土) 特定主題シンポジウム2014「主題未定」
(会場)エーザイ(株)
(組織者)高瀬貴夫・藤澤正樹・松原義弘
*11月14日(金)-15日(土) 日本計算機統計学会第28回シンポジウム
(会場)沖縄科学技術大学院大学

12月

12月6日(土) ウィンター・フォーラム2014/平成26年度第2回通常総会
(会場)大阪大学豊中キャンパス
12月15日(月)(仮) 定例研究会[東京] T 2014-12-15 (会場)ファイザー(株)会議室

2015年1月

1月17日(土) 冬季セミナー鹿児島2015 (定例会[大阪]O 2015-1-17と共催)
(会場)鹿児島
1月30日(金) 定例研究会[東京] T 2015-1-30 (会場)生涯学習センターばるーん
1月31日(土) 特定主題シンポジウム2015「主題未定」
(会場)アステラス製薬(株)
(組織者)武田健太郎・廣岡秀樹

2月

*2月12(木)-13日(金) 大分統計談話会・第51回大会 (会場)富士通大分システムラボラトリ

3月

3月14日(土) 特定主題セミナー2015「医学統計実践入門」
[定例会[大阪]O2015-3-14/定例研究会[東京] T 2015-3-14と共催]
(会場)岡山大学
(世話人)坂本 亘・後藤昌司

(※1)会員の方々には、ご住所・アドレスなどの変更の場合にはできるだけ速やかに事務局のほうにご連絡いただくと幸いです。

(※2)会員の方で、平成 24 年度および平成 25 年度の会費未納の方は、できるだけ速やかにお納めいただくようお願いいたします。

編集・発行：特定非営利活動法人 医学統計研究会

〒560-0085 大阪府豊中市上新田 2-22-10-A411

Tel&Fax:06-6835-8790, e-mail:info@bra.or.jp

URL:<http://www.bra.or.jp/>